



# 郡中学校通信 No36

学校教育目標 「自ら行動、達成して感動」  
校訓 「自主・自律・連帯・創造」

郡中ビレッジ 美・礼・時

チーム郡 思いを力に!

R4. 2. 15発行 文責 校長 松崎大樹

## 令和3年度 第2回学校評価アンケート集計結果を報告します! アンケートへのご協力誠にありがとうございました! (R3.12月実施)

R3年度12月に実施した学校評価へのご協力、誠にありがとうございました。

今回実施した学校評価における各設問の肯定的割合を、R2～R3の7月と12月の結果を比較したものを、保護者の皆様に報告させていただきます。

また、私共も、この学校評価の結果を全職員で真摯に受け止め、残り1か月余りを令和3年度のまとめとして、新型コロナウイルス感染予防対策にしっかりと努める中で、学校運営・日々の教育実践にしっかりと活かしていきたいと思っております。そして、そのことが、来年度への充実した生徒達への教育の提供につながるものと考えます。

それでは、今回の集計結果を一読いただくと共に、今後も引き続き、本校の教育活動にご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

※増減は、R3年度第1回(7月)とR3年度第2回(12月)の肯定的割合を比較したものです。

※肯定的割合とは、アンケートの質問に対して「そう思う」と「大体そう思う」の割合をたし合わせたものです。



### 学校評価

### 令和3年12月の学校評価アンケート(第2回目) 大村市立郡中学校 2021. 12月実施

領域	質問内容	生徒					保護者					教職員				
		肯定的割合(%)					肯定的割合(%)					肯定的割合(%)				
		R2 7月	R2 12月	R3 7月	R3 12月	増減	R2 7月	R2 12月	R3 7月	R3 12月	増減	R2 7月	R2 12月	R3 7月	R3 12月	増減
方針	学校の教育方針が理解できる						93	91	94.2	95	0.8			95.3	97.3	2
心・環境 教育の 推進 【美】	学校は命の大切さや思いやりの心を育てる努力をしている	96	94	96.2	95.6	-0.6	92	94	89.8	89.4	-0.4	93	94	100	100	
	学校は、掃除が行き届いていて、整理整頓されている(教職員:清掃指導等も率先垂範し、環境整備に気を配っている)	79	74	84.4	74.4	-10						97	94	95.3	100	4.7
	学校は、厳しさと温かさのある指導に努力している	95	91	94.4	93	-1.4	92	90	84.1	86.4	2.3	100	100	93.1	100	6.9
	学校は、一人一人を大切にしている	94	90	92.1	90.4	-1.7	90	88	83.3	82.7	-0.6	100	97	100	100	
	学校は、保護者等からの相談を親身に対応している						94	91	82	85.3	3.3	100	100	98	100	2
	生徒は、学級などの仲間や友人との関係がうまくいっている	96	94	94.1	93.7	-0.4										
	生徒は、係活動や生徒会活動によく取り組んでいる。	89	90	93.7	93.8	0.1						93	82	88.4	94.7	6.3
	生徒は、行事や総合学習によく取り組んでいる	89	90	93.5	94.8	1.3						86	100	88.4	100	11.6
生徒指導 【礼】	生徒は、スリッパやくつ並べができる	92	93	94.1	95.2	1.1						82	64	55.8	63.2	7.4
	生徒は、学校に楽しく登校している	87	87	89.3	87.7	-1.6						96	94	100	94.7	-5.3
	み:生徒は、身なりや服装がきちんとしている	95	92	96	95.2	-0.8	95	96	96.4	95.2	-1.2	100	100	95.3	97.4	2.1
	そ:生徒は、掃除によく取り組んでいる	93	93	95.4	94.6	-0.8						86	70	76.8	78.9	2.1
	あ:生徒は、あいさつができています	92	93	93.6	94.1	0.5	81	83	80.5	77.6	-2.9	89	69	72.1	65.8	-6.3
	じ:生徒は、時間を守っている	90	89	95.8	93	-2.8						85	73	72.1	73.7	1.6

○裏面もご覧ください。考察も記載しておりますので、ご一読いただければ幸いです。

領域	質 問 内 容	生 徒					保 護 者					教 職 員				
		肯定的割合 (%)					肯定的割合 (%)					肯定的割合 (%)				
		R2 7月	R2 12月	R3 7月	R3 12月	増減	R2 7月	R2 12月	R3 7月	R3 12月	増減	R2 7月	R2 12月	R3 7月	R3 12月	増減
学 力 【時】	授業は分かりやすい（教職員：教材研究等、分かる授業づくりに努めている）	90	88	91.4	90	-1.4						100	97	100	97.3	-2.7
	生徒は、授業によくとり組んでる	87	88	93.3	92.3	-1						100	100	95.3	94.8	-0.5
	生徒は、2分前着席、1分前黙想ができている	89	89	91.9	92.3	0.4						100	85	83.8	76.3	-7.5
	生徒は、家庭学習によくとり組んでいる	75	75	70.8	72	1.2	61	63	59.9	57.6	-2.3	64	28	39.5	39.5	0
家庭・地域連携	各種通信・電話等で、学校や生徒の様子を保護者に知らせている（生徒：学校からの文書や「たより」を保護者に渡している）	85	83	87.7	84.2	-3.5	92	93	85.2	85.1	-0.1	92	72	81.4	86.9	5.5
	学校は、授業や学校行事に参加する機会を多く設けている															
	PTA活動に積極的に参加している（教職員：PTAや地域連携に努めている）															
	生徒は、情報端末（スマホや携帯）やインターネット利用のルールを守っている	91	90	94	93.4	-0.6										
	家庭では、学校のことや将来のことを話し合ったり、自分の悩みを相談している	73	74	79.1	79.4	0.3										
	生徒は、自転車の乗り方、歩行の仕方など交通ルールを守り、安全な生活を送る	96	97	98.1	98.6	0.5	84	83	81.9	80.2	-1.7					

## 【 考 察 】

### 【方針】について

・学校の教育方針がきめ細かな学校だより等により、周知が図られていると評価を得ることができました。引き続き、本校教育活動に対して保護者の皆様のご理解とご協力が得られるように丁寧な情報公開に努めていきます。

### 【心・環境教育の推進について【美】】

・生徒や保護者の皆様の肯定的割合が微減となった項目が気になるところですが、2学期は体育大会や合唱コンクールといった学校行事の中で、生徒の生き生きとした主体的な活動も多く見られました。このような実態に鑑み、生徒、教職員ともに評価が高まったと考えられます。今後も、生徒の頑張りを認め、励ましながら、自ら行動する生徒の育成に努めていきます。また、生徒や保護者の皆様からの評価が下がった項目については、その結果を真摯に受け止めながら、個に応じた指導や対応のスキルアップを目指した学びを深められる教師力の向上を目指していきます。

### 【生徒指導【礼】】

・あいさつについては、改善傾向にあると感じていますが、これからも継続した挨拶推進の取組が大切だと考えます。また、生徒と教職員の評価に相違がみられる項目については、授業規律や規範意識等において注意や指導が続いたことで生徒の自己評価が低下したこと、その反面、その指導により生徒の内面の成長が図られ生徒の良き変容が現れてきたため教職員の評価が高くなったことが反映された結果だと考えます。今後も、積極的な生徒指導の充実を図りながら、生徒の良き変容を育てていきます。

### 【学力【時】】

・学力については、全ての学年において学力の二極化が顕著となってきており、この現状を生徒、教職員ともに危惧しているために評価が下がってきていると考えます。生徒一人一人の自己実現に向けて、学力向上は本校の喫緊の課題の一つでもあり、今後も改善のための取組を実行・継続していくことが重要だと考えます。生徒一人一人に、学校と家庭が連携して学びの意味をしっかりと伝える中で、日々の授業や家庭学習に継続して取り組ませることが大切です。また、教職員においては、生徒をさらなる高みに導くための授業改善研修に、引き続き、全職員で努めていきます。

### 【家庭・地域連携】について

・コロナ禍により、PTAも地域との交流も途絶えてしまい、十分な交流を図ることができない状況があります。そのような中に、学校や生徒の様子を家庭に伝える「たより」はとても有効であり、教職員の努力が功を奏していると考えます。しかしながら、学校からの情報発信にのみに留まらず、生徒や保護者の思いや願いに耳を傾け、しっかりと受け止めていくことも大切だと考えます。その為にも、学校と保護者が双方向に意見や考えを伝え合う連携構築に引き続き努めていきます。



学校評価へのご協力、誠にありがとうございました。

学校評価分析担当  
副校長 六山和弘

保護者の皆様におかれましては、今後も本校の教育活動に対して、ご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。